

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31203	生涯学習概論 Theory of lifelong learning	園田俊介		基礎	2	選択	1・2前期
科目の概要							
生涯学習概論は、生涯を通じての学習とその意義について、基本的な考え方や知識について学ぶ科目である。ここでは、生涯学習についての歴史や施策を知り、また社会教育施設（図書館・博物館・公民館）の役割について、具体的な実践事例などを踏まえながら考えていく。そのうえで、生涯学習の必要性・有用性を理解し、生涯学習社会を実現していくための理念と現実的課題について考える視座も身につける。							
学修内容				到達目標			
① 生涯学習の歴史や現状について理解する。 ② 生涯学習の意義や内容、方法について理解する。 ③ 司書など専門資格取得のために必要な基礎的知識を身につける。 ④ 地域の状況に応じた地域生涯学習計画について理解する。				① 生涯学習社会の発生や展開、現状について説明することができる。 ② 生涯学習社会の構築をめざす施策の基礎である教育論や法規について説明できる。 ③ 生涯学習や社会教育に関連する内容について、実践事例をレポートにまとめ、報告することができる。 ④ 地域生涯学習を応用し、地域特性を活かしたまちづくり計画を発表することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	生涯学習の実践事例や必要性などを図書館などの文献を活用し、自己学修することができる。					
	働きかけ力						
	実行力	図書館司書など、将来希望する職に就くという目標や、出題された課題に向かって、取り組み続けることができる。					
考え抜く力	課題発見力	さまざまな情報を収集し比較分析することで、生涯学習社会における課題について、客観的に見極めることができる。					
	計画力						
	創造力	生涯学習社会に必要な「生涯学習設計」について、実践的事例を意識しながら創造的かつ計画的に作成できる。					
チームで働く力	発信力	各種事例の情報収集、比較分析した上で、人に分かりやすく、かつ納得できるような内容を、文章や発表で伝えることができる。					
	傾聴力	他者の意見について内容の確認や質問をすることで、正確に理解することができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：毎回配付するプリントをテキストとする。 参考文献：講義中に随時紹介する。							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：生涯スポーツ・図書館概論 資格との関連：図書館司書							
学修上の助言				受講生とのルール			
図書館を始めとする社会教育施設へ出向き、関心を持っておくとよい。				① 遅刻3回を欠席1回に換算する。 ② 授業開始から30分以降は欠席とする。 ③ 授業中私語が著しい場合は退席、欠席扱いとする。 ④ 教員が許可する以外、授業中での携帯電話使用を禁止する。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
	平常評価	小テスト	10	①	✓	・生涯学習の定義と簡単な歴史的な流れを理解することができる。（第1～4週で扱った内容から、語句の穴埋めや簡単な用語の説明について出題する）10点満点
				②	✓	
				③		
				④		
レポート		40	①		・期日までに、自分で調査し、分析や意見をまとめたレポートを提出できる。（表現の仕方・説明の分かりやすさ・独自性を評価する）40点ABC3段階評価（40点・30点・20点）	
			②			
			③	✓		
			④	✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	40	①		・「自分で調査し、分析や意見をまとめたレポート」について、発表することができる。（表現の仕方・説明の分かりやすさ・独自性を評価する）40点ABC3段階評価（40点・30点・20点）		
		②				
		③	✓			
		④	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	・主体性：ワークシートの内容に加え、文献を使って自己学修をすることができる。 ・実行力：自分の意見をまとめたレポートの作成に積極的に取り組むことができる。 ・課題発見力：自分の意見をまとめたレポートの課題を発見し、修正することができる。 ・規律性：遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローアップ課題を行う。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A (優)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の定義等について小テストで8点以上。 ・自分の意見を踏まえ、分かりやすいレポートができる。 ・各種情報を分析した上で自分の意見をまとめ、分かりやすいPPに基づき、聞き手を引き付けることができる。 <p>（上記A基準を上回る内容であればS：秀とする）</p>	<p>B (良)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の定義等について小テストで7点以上。 ・分かりやすいレポートを作成することができる。 ・自分の意見をまとめた分かりやすいPPを作成し、発表できる。 <p>C (可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の定義等について小テストで6点以上。 ・レポートを作成することができる。 ・PPを作成し、発表できる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・オリエンテーション 授業概要・授業のルール・評価方法を理解する。 ・生涯学習の定義 生涯学習とは何かについて考える。	・講義	・生涯学習の定義について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 居住地の自治体でどのような生涯学習が行われているか、広報誌などで確認しておく。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
2	・生涯学習と社会教育の歴史1 社会教育の創始期(明治～戦中)について知る。	・講義	・社会教育の創始期(明治～戦中)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 生涯学習の歴史について文献から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
3	・生涯学習と社会教育の歴史2 社会教育の展開期と停滞期(戦後～昭和末)について知る。	・講義	・社会教育の展開期と停滞期(戦後～昭和末)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 生涯学習の歴史について文献から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
4	・生涯学習と社会教育の歴史3 生涯学習の展開期(平成～現在)について知る。	・講義	・生涯学習の展開期(平成～現在)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 生涯学習の歴史について文献から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
5	・生涯学習の意義と理解	・小テスト(1～4週の内容) ・講義	・小テストに参加し、6点以上とれる。(語句の説明など第1～4週の内容が理解できているか確認する)	(予習) 小テストの想定問題を予想し、理解してくる。 (復習) 小テストの内容を復習しポイントをまとめておく	180	主体性 実行力 創造力 発信力 規律性
6	・図書館と生涯学習Ⅰ 生涯学習に関連する図書館の役割や資料配置などについて知る。	・前週の小テストについて口頭とコメント記載によるフィードバック ・講義	・生涯学習に関連する図書館の役割や資料配置などについて、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 生涯学習に関連する図書資料について文献等から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
7	・図書館と生涯学習Ⅱ 生涯学習に関連する図書館の役割や資料配置などについて知る。	・講義	・生涯学習に関連する図書館の役割や資料配置などについて、整理しワークシートに記述できる。 ・近隣の公共図書館における生涯学習の事例を調べ、レポートを作成することができる。	(予習) 生涯学習に関連する図書資料について文献等から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
8	・図書館と生涯学習Ⅲ 生涯学習に関連する図書館の実践事例について知る。	・講義 ・レポート作成	・生涯学習に関連する図書館の役割や資料配置などについて、整理しワークシートに記述できる。 ・近隣の公共図書館における生涯学習の事例を調べ、レポートを作成することができる。	(予習) レポートに何をまとめるか考えてくる。 (復習) レポートの内容を修正する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・図書館と生涯学習Ⅳ第6～8週の講義で学び作成したレポートを基に、生涯学習に関連する図書館の実践事例について考える。(発表)	・発表と感想 分かりやすく発表する。発表をよく聞きとり、的確な感想を述べる。 ・レポートについて口頭とコメント記載によるフィードバック	・発表することができる。 ・他の発表を聴くことができる。	(予習) 聞き手に分かりやすい発表に向けて準備をする。 (復習) 発表内容を修正する)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	生涯学習とまちづくりⅠ 生涯学習を通じた地域との関わり方について、実践事例から考える。	・講義	・生涯学習を通じた地域との関わり(まちづくり活動)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 生涯学習の実践について文献等から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
11	生涯学習とまちづくりⅡ 生涯学習を通じた地域との関わり方について、実践事例から考える。	・講義	・生涯学習を通じた地域との関わり(まちづくり活動)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 生涯学習の実践について文献等から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
12	生涯学習とまちづくりⅢ 生涯学習を通じた地域との関わり方について、実践事例から考える。	・講義	・生涯学習を通じた地域との関わり(まちづくり活動)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 生涯学習の実践について文献等から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
13	・私の生涯学習設計Ⅰ 第10～12週の講義で学んだ内容を基に、自身の関心あるテーマで生涯学習設計を作成する。	・演習(設計作成)よりよい生涯学習設計を創造する。	・生涯学習設計を作成することができる。	(予習) 私の生涯設計の概略を考えておく。 (復習) ワークシートの内容を復習し本週のポイントをまとめておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	・私の生涯学習設計Ⅱ 自身の生涯学習設計について発表する。(発表)	・発表と感想 分かりやすく発表する。発表をよく聞きとり、的確な感想を述べる。	・発表することができる。 ・他の発表を聴くことができる。	(予習) 聞き手に分かりやすい発表に向け準備をする。 (復習) 発表後の反省をまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	・学修のまとめ 学修のまとめとして、意見や感想等をレポート「学修を終えて」にまとめる。	・前週の発表内容についてコメント記載によるフィードバック ・レポート 生涯学習の重要性に触れながら感想にまとめる。	・本時間内に最終レポートを提出できる。	(予習) 14週の授業を振り返る。 (復習) これまでに学修してきたことを復習しておく。	180	主体性 実行力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力